

追いかけて、花の國

カラフルなタペストリーみたいなチューリップ畑。
さわさわと初夏の風が渡る、緑のカーペットは、
地平線まで広がる蒲原平野の水田。
森に囲まれた湿地には、アヤメに、ハナショウブ。
湧水に咲くのは清楚なミズバショウ。
季節を感じて、好きな花を追いかけて。
きたえちごは、うつとり、花の國。

胎内チューリップフェスティバル

地下水が湧いてできた長池をシンボルにした公園は、
チューリップ、菜の花、ひまわり、コスモスと、春から秋まで
花々に彩られます。約4ヘクタールの畑を会場に、期間限定で開催されるのが「チューリップフェスティバル」。
80万本のチューリップ、甘い香りの菜の花に会いに来て。

■☎0254-43-6111 胎内市農林水産課
■胎内市築地（長池公園） きたえちごMAP》⑦
■開花時期：4月下旬～5月上旬



NTF（中条チューリップファクトリー）
組合長
藤原 鉄也さん

チューリップ栽培に適している オランダに似た気候

オランダに似た胎内の気候は、チューリップ栽培に適しています。私達は長池公園内に2ヘクタール70種類を栽培しています。とくに好きなのは、赤白2色のメリーウィーーという種類。遠くから眺めるのも良いですが、近づいて花弁などの美しさを堪能していただきたいです。



メリーウィーー



櫛形山脈で見られる山花たち



ヒメサユリ



ヒメシャガ



イワカガミ

日本一小さい山脈
櫛形山脈

胎内市と新発田市の間。南北に約14km、最高峰の櫛形山の標高も568mと日本で一番小さな山脈が櫛形山脈。鎌倉時代から戦国時代にかけて城があり、今も堀切などの遺構が残ります。尾根全体にハイキングコースが整備され、のんびり軽いトレッキングに最適。

■きたえちごMAP》⑧



花の楽園 胎内 フラワーパーク

噴水“花の精の泉”的周りに、花びら模様の大きな花壇と円形花壇。ヨーロッパ風ロックガーデンなどに咲く花は、1・2年草、宿根草、球根類、約50種類6万本。歩き疲れたら、地元産のヨーグルトや牛乳で休憩を。

■開園期間：4月～11月 午前9時～午後5時
■入場料：高校生以上200円 小学生以上100円
■☎0254-48-3294
■胎内市夏井1152-1 きたえちごMAP》⑨



日本四大あやめ園 五十公野公園あやめ園

丘陵地にあり野鳥のさえずりも聴ける五十公野公園。園内の「あやめ園」では、例年6月中旬から下旬に、300種類60万本ものあやめ（ハナショウブ）が見ごろを迎えます。6月中旬から7月上旬にはホタルも楽しめます。

■☎0254-22-3101 新発田市地域整備課
■新発田市 五十公野4449番地 きたえちごMAP》⑩



散策物語 その2(5月下旬) ～きたえちご彩りの旅～

砂丘に広がる天然極彩色。花を愛で、源泉掛け流しの湯で一息。潮風に吹かれながら、海岸に群生するハマナスの濃いピンクに元気をもらう。地元のグルメなおみやげを、あれこれ探すのも楽しく。

胎内チューリップ
フェスティバル
きたえちごMAP》⑦

▶
車で
約5分

塩の湯温泉
きたえちごMAP》④

▶
車で
約10分

乙宝寺
きたえちごMAP》③

▶
徒歩
約3分

きのと観光物産館で
乙まんじゅう
きたえちごMAP》⑪

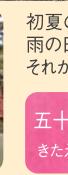


乙宝寺本堂

散策物語 その3(6月中旬～下旬) ～きたえちごあやめと癒しの旅～



五十公野御茶屋



▶
徒歩
約15分

▶
徒歩
約5分

▶
徒歩
約5分

▶
車で
約5分

▶
車で
約5分

▶
車で
約5分

▶
車で
約5分

あやめの湯
きたえちごMAP》⑯

日本一小さい山脈
櫛形山脈

胎内市と新発田市の間。南北に約14km、最高峰の櫛形山の標高も568mと日本で一番小さな山脈が櫛形山脈。鎌倉時代から戦国時代にかけて城があり、今も堀切などの遺構が残ります。尾根全体にハイキングコースが整備され、のんびり軽いトレッキングに最適。

■きたえちごMAP》⑧

9